

行動上の問題の問題解決的アプローチ —自閉スペクトラム症の特性理解に基づいて—

いわゆる“困った行動”についてどうしたらいい？からなぜか？への発想の転換をし、
自閉スペクトラム症の特性から一緒に考えていきましょう。

問題解決的アプローチの手順について模擬事例で解説し、
参加者から提示された事例について、グループワークで検討します。

講師



新澤 伸子

武庫川女子大学心理学科教授 公認心理師 臨床心理士
TEACCH®自閉症プログラム公認上級コンサルタント

Part1 講義

各日 18:30~20:30

参加費 8,800円 (2講座一括払い)

10/23 (金)

自閉スペクトラム症の特性の理解に基づくアプローチ
自閉スペクトラム症の特性に合わせた環境調整や視覚
支援について具体例を紹介しながら解説します。

11/6 (金)

問題解決的アプローチの実際
模擬事例について問題解決的アプローチを紹介した
後、演習形式で参加者にも取り組んでいただきます。

Part2 事例検討

各日 18:30~20:30

参加費 8,800円 (2講座一括払い)

12/11 (金)

問題解決的アプローチによる事例検討(1)
参加者から提示された事例について、グループワーク
で対応について検討します。

1/29 (金)

問題解決的アプローチによる事例検討(2)
参加者の取り組みの報告とグループディスカッション
を行います。

会場 武庫女ステーションキャンパス レクチャールーム
(阪神電車鳴尾・武庫川女子大前駅改札すぐ)

対象 児童発達支援事業所、放課後等デイサービス事業所等の職員、
小中学校・特別支援学校の教員

定員 20名

Part2に参加される場合は、Part1の参加が必要です。(Part2へのお申し込み方法は、講師より会場でご案内します)。
参加申し込みされた方が、当日やむを得ず参加できない場合は、同一事業所の職員に限り代理出席が可能です。

PEATIXよりお申し込みください

主催・お問い合わせ先 武庫川女子大学発達・臨床心理センター
0798-56-8092 (月~土 10:00~17:00)

